

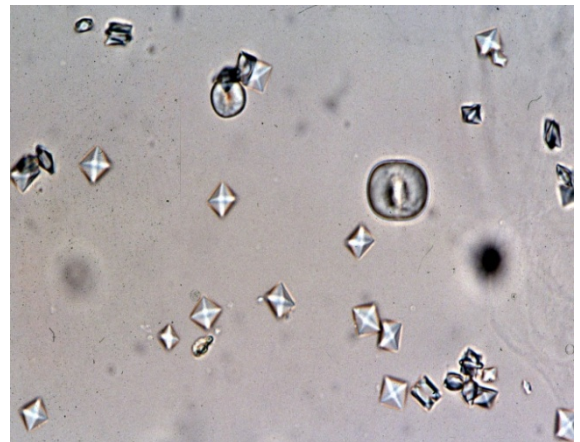
検体検査

一般検査

尿の成分(尿定性)を調べたり、尿の沈殿物を顕微鏡で観察する(尿沈渣)検査を行っています。また、便、髄液、穿刺液などの性状を調べています。血液は、腎臓で濾過され不要な成分が尿として排出されます。体のどこかで異常が生じると、尿の成分にも影響が出ます。尿中の成分分析や細胞解析も自動分析装置を活用し、診察前検査を充実させています。



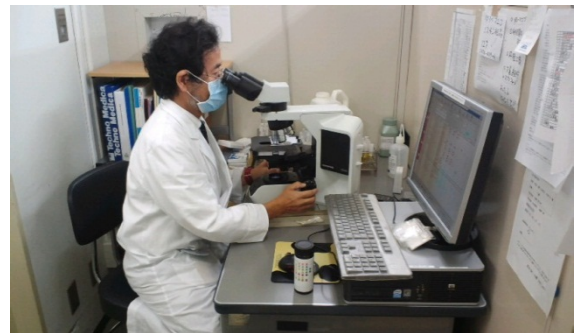
自動尿分析・分取装置



尿中のシュウ酸カルシウム結晶



全自動尿中有形成成分分析装置



尿沈渣鏡見